



第32号 発行所 小田原市役所 小田原市幸1の138 編集兼発行人 石井重治 印刷人 石橋貞吉 定価一部三圓

小田原市財政事情の公表

市財政の動きと收支の概況について
先ず各会計における現在の予算額は別表のとおりであり、公益質屋を除いて他の会計においては一回乃至四回の追加を行つてきたものであります。

ま え が き
本市財政事情につきましては、さきに九回にわたる公表して参りました。前回は本市の苦しい財政について詳細公表いたしました。当時相当額の赤字を予想されましたが、極力滞納整理を行うと共に地方財政平衡交付金、起債等の獲得に努め、かつ経費の節減を行つた結果、昨年度は式千四百七拾五万円の赤字額までに圧縮出来たのであります。

款 項	現計予算額	収入 済 額			収入未済額
		前期収入済額	今期収入済額	計	
市地方財	195,436,563	—	79,298,667.85	79,298,667.85	116,137,895.15
地衡交	27,000,000	—	7,614,000.00	7,614,000.00	19,386,000.00
方交企	58,769,655	—	23,734,768.00	23,734,768.00	35,034,887.00
公業及	10,397,960	—	5,891,052.50	5,891,052.50	4,506,907.50
財産收	66,349,917	—	24,832,087.00	24,832,087.00	41,517,830.00
使用料	11,151,693	—	1,895,734.00	1,895,734.00	9,255,959.00
及手数	4,990,000	—	3,289,421.55	3,289,421.55	1,700,578.45
料支出	8,028,705	—	2,822,009.00	2,822,009.00	5,206,696.00
金支	24,600,000	—	—	—	24,600,000.00
出入	406,724,493	—	149,377,739.90	149,377,739.90	257,346,753.10
合 計					
款 項	現計予算額	支 出 済 額			支出未済額
		前期支出済額	今期支出済額	計	
議 会 費	10,492,353	—	5,485,490.00	5,485,490.00	5,006,863.00
市 役 所 費	65,037,334	—	32,150,065.00	32,150,065.00	32,887,269.00
警 察 費	58,100,985	—	31,597,066.00	31,597,066.00	26,503,919.00
土 木 費	65,033,655	—	21,148,561.00	21,148,561.00	43,885,094.00
教 育 費	43,943,286	—	14,810,488.00	14,810,488.00	29,132,798.00
社 会 及 勞 働 費	67,174,700	—	25,395,152.00	25,395,152.00	41,779,548.00
施 設 費	14,203,029	—	5,635,300.00	5,635,300.00	8,567,729.00
保 健 費	14,021,401	—	4,567,745.00	4,567,745.00	9,453,656.00
産 業 費	8,916,242	—	5,291,654.00	5,291,654.00	3,624,588.00
統 計 費	809,594	—	61,196.00	61,196.00	748,398.00
選 挙 費	2,136,865	—	309,053.00	309,053.00	1,827,812.00
公 債 費	10,621,505	—	4,327,358.20	4,327,358.20	6,294,146.80
諸 支 出	17,636,389	—	9,859,439.00	9,859,439.00	7,776,950.00
予 備 費	909,006	—	—	—	909,006.00
支 出 合 計	406,724,493	—	187,625,861.74	187,625,861.74	219,098,631.26
計 算 書					
収入合計	149,377,739.90				
一時借入金	43,500,000.00				
計	192,877,739.90				
支出合計	187,625,861.74				
差引	5,215,878.16				

で、予算に対し三六・七%でありまして、其中の過半数を占める税収入は左表のとおりで相当額の滞納が見られます。他の収入中にも相当時期の滞りがありまして、収入歩合等というものは、前回は総合されて市の現金操作に困難を来してあります。次に主要な事業の支出と運営の概要を申し上げます。

(一) 一般会計
まず税務関係としては、本年(二)次に戸籍関係は、本年七月一日住民登録法施行に伴い、市内全世帯に亘り調査を実施されました。これに要した費用は約六拾万円、内三分の一は国庫より負担があります。統計業務は商業、経済、学校の各調査を施行し、計約拾式万円の支出をみました。

(三) 農林水産関係は、六月二十日ダイナ台風による災害に対し約式百万円の追加予算を計上し、農林道並に農業用諸施設の応急復旧を計つた外、稲作病虫害に對しては、防除用として式拾万円の補助金を交付し、万全を期し、和智沢開拓地管農指導計を計り、本年度二十頭を購入せしめました。又、水産方面については、六月に水産振興対策委員会の発足いたしました。漁業の振興発展を図ることとなり、夏まつり等の開催並びに城址公園内なども遊園地の整備、動物舎の増設、海豆自動車施設の増設、公共便所の新設等観光施設の拡充発展に努め、夏まつり等の開催として約四百万円を充当しました。一方、遊器具、ボート、海水プール等の収入も相当に上り約式百拾万円ありました。

(四) 衛生関係は、各種予防接種並びに母子衛生、夏季健康学園等を実施いたし、予防上又は虚弱児童の体位向上に万全を期しては、鼠族昆虫駆除に全力をあげ、一方、塵芥の処理に当つては作業員の充実に努めました。

(五) 市内中小商業者に対する助成金を交付し、各種品評会、展示会を開催し品質向上、販路拡大、宣伝等商業の発展に努め、一方観光事業として夏まつり、子供まつり、城址公園内なども遊園地の整備、動物舎の増設、海豆自動車施設の増設、公共便所の新設等観光施設の拡充発展に努め、夏まつり等の開催として約四百万円を充当しました。一方、遊器具、ボート、海水プール等の収入も相当に上り約式百拾万円ありました。

(六) 教育関係は、各小中学校維持修繕費として百五十拾万円、同じく新営改築の費用として百五十拾万円、校舎の模様、井戸、物置、塀等を整備いたしました。成人学校、市民体育祭の開催、又九月十七日から十九日に亘る全園学校図書館研究大会は全国より約千四百名の参加を得、盛大かつ有意義に終りました。その他、久野小学校、留沢分校は、修繕工事を終り、工費百拾万円に達し、着工施行中であり、又学校給食会に對しては、新に補助金を交付し、学校給食運営の充實を期しました。

(七) 厚生関係の保護事業としては、月約八百世帯、月額三十五拾万円の生活保護費を交付し、保護世帯の方々の救済を図つております。

費用の八割は国庫の負担が、留守家族慰安、慰老祭等については、目下着々と計画を樹て実施の心算であります。一方、昨年の大火により罹災された方々の災害者住宅を建設するに、昨年度より引続き、本年も、災害地復興事業に努力し、つとめ、完全就業に努力し、つとめ、一日平均約二百名を就労させ、街路清掃、環境衛生、公共空地整備等に、これに要する費用は、約五拾五万四千五百円に達し、そのうち、約五拾五万四千五百円は、国庫より支出され、残り約五拾五万四千五百円は、本市の一般会計から支出されております。

(八) 土木関係の建設事業としては、都市水利整備事業のお堀端より大連寺川に至る改良工事、式拾万五千円、駅前通り道路舗装工事、式拾万五千円、町災害地区整理工事、式拾万五千円、蛇川改良工事、式拾万五千円、青物一丁田線人車道新設工事、式拾万五千円、等、八拾五万四千五百円の整備を期しております。

(九) 警察消防関係については、警備、捜査、防犯、交通整理等万全を期し、一方、消防方面におき、消防隊員の増員、機動力の充実に重点を置き、四月には大型消防ポンプ式台、参百八拾万円の購入を初め、ホース等八拾五万四千五百円の整備を期しております。

款 項	現計予算額	収入 済 額			収入未済額
		前期収入済額	今期収入済額	計	
競輪事業収入	850,946,500	—	425,252,380	425,252,380	425,694,120
収入合計	850,946,500	—	425,252,380	425,252,380	425,694,120
競輪事業費	849,576,746	—	421,221,713	421,221,713	428,355,033
予備費	1,369,754	—	—	—	1,369,754
支出合計	850,946,500	—	421,221,713	421,221,713	429,724,787
計 算 書					
収入合計	425,252,380				
支出合計	421,221,713				
差引	4,030,667				

款 項	現計予算額	収入 済 額			収入未済額
		前期収入済額	今期収入済額	計	
事業収入	16,309,831	—	9,583,077.00	9,583,077.00	6,726,754.00
繰越入金	3,256,669	—	3,256,669.92	3,256,669.92	(+) .92
繰入金	1,647,703	—	—	—	1,647,703.00
収入合計	21,214,203	—	12,839,746.92	12,839,746.92	8,374,456.08
事業費	21,026,743	—	9,470,194.69	9,470,194.69	11,556,548.31
予備費	187,460	—	—	—	187,460.00
支出合計	21,214,203	—	9,470,194.69	9,470,194.69	11,744,008.31
計 算 書					
収入合計	12,839,746.92				
支出合計	9,470,194.69				
差引	3,369,552.23				

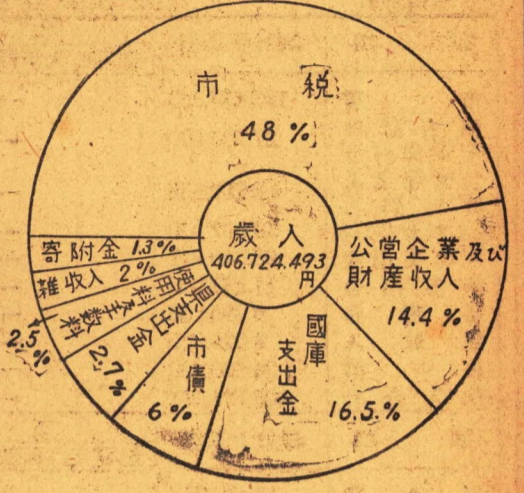
(以下二頁へ続く)

国民健康保険事業特別会計 収入及び支出の概況

自昭和27.4.1日 至 27.9.30日

Table with 5 columns: 款項, 現計予算額, 前期収入済額, 本期収入済額, 収入未済額. Includes rows for 国民健康保険料, 使用料及手数料, 国庫支出金, etc.

(三) 国民健康保険事業 国民健康保険事業は前年度非常なる好成績を収めました...

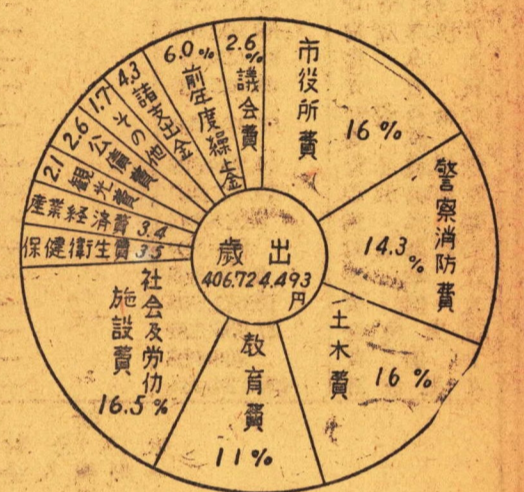


(四) 公益質屋事業 協力を願います。御意持で今度も一層の御協力をお願い致します。

公益質屋特別会計 収入及び支出の概況

自昭和27.4.1日 至 27.9.30日

Table with 5 columns: 款項, 現計予算額, 前期収入済額, 本期収入済額, 収入未済額. Includes rows for 事業収入, 事業支出, etc.



以上述べましたとおり、市に於ては上半期に各事業を推進し、一方平面的に互に相当事業を実施して来ましたが、各会況に於ては、予見の通り、健全財政の確保に努め、市民の御協力をお願いいたします。

戦傷病者の更生援護

この四月、戦傷病者戦没者遺族等援護法という法律が公布され、戦傷病者の更生援護が図られることになりました...

一時借入金現在高 昭和27.9.30日現在

Table with 6 columns: 借入目的, 借入先, 利率, 返済期限, 未償還額, 摘要. Includes rows for 財政調整資金, 横濱興信銀行, 駿河銀行, etc.

公債現在高 昭和27.9.30日現在

Table with 6 columns: 目的別, 借入先, 利率, 償還期限, 未償還元金, 摘要. Includes rows for 教育費, 土木費, 震災復旧費, etc.

財産明細

Table with 3 columns: 基本財産, 市有財産, 共有財産. Includes rows for 証券, 現金, 土地建物, etc.

身体障害者手帳 身体障害者福祉法では、障害者の申請により、手帳を交付し、種々の便宜をはかっています...

戦傷病者の更生援護 (Continuation of text from previous section)...

発足した教育委員会

教育委員会の制度について定め、ついで日程に入
ては、いろいろの論議もあつたが、未設置の市町
村一、二の例外を除いて
全国一斉に去る十一月一
日をもつて発足し、目下
それぞれ機構の整備につ
とめてゐる。本市も去る
十月十五日の選挙で当選
した間中、難波、香川、
小野の四委員に、議事か
ら選出された岡田委員を
加えた五委員をもつて小
田原市教育委員会が成立
し、八万市民注視のうち
で十一月一日市議会議場
で初会議をひらき本市の
教育史上劃期的な第一歩
をふみ出した。

今日の会議は市長招集の
初会議で、市側からは市
長、助役、各部長、市議
会側からは正副議長、文
教委員長が臨席し、その
他学校長代表、教職員組
合代表、図書館、教育研
究所等からもそれぞれ代
表が列席して開かれた。
先ず香川委員長が議長とな
り議事に入る。今日の議
事日程は後記の通りであ
るが、議事に先立ち抽せ
んによつて各委員の議席



を一括上程、異議なく原
案の通り可決確定した。
右の結果本市の教育委員
会は事務局を小田原市幸
一の八七二(現市役所分
庁舎)に置くこととなり
近く同所に移転して、本
格的に事務を開始する予
定である。

事務局長の候補については
教育長の下に総務、学校
教育、社会教育の三課が
置かれる見込で、人員定
数二十五名、十一月二十
四日の市議会で教育委員
会予算も確定したので愈
々本格的に活動すること
となつた。

なお、教育委員会は去る
一日の発足にあつて左
の声明を発表して堅い決
意を表明するとともに市
民各位の絶大な御支援を
要望した。

声明

昭和二十七年十一月一
日小田原市教育委員会
は教育委員会法によつ
て発足することとなり
ました。本委員会は我
國憲法はもとより教育
に關する法律に遵つて
本市教育の伸長発展を
図るため如何なる不当
な支配にも服すること
なく常に公正なる民意
に基き、その職責を完
うし、もつて市民各位
の厳肅なる負託に応え
ようとするものであり
ます。

何卒市民各位の理解あ
る御協力をお願いしま
す。

昭和二十七年
十一月一日
小田原市教育委員会

十月市議会

臨時会
十月二十一日午前九時四
十分、小田原市議会議場
で開会、会期を一日
と定め、次の議案を逐次
上程、予算、条例等につ
いては原案通り可決確定
し、固定資産評価審査委
員会委員の選任について
は江島平八氏を再選する
諮問案に同意することに
決定、次いで選挙管理委
員並びに同補充員選挙及
び教育委員会委員の選挙
等については指名推選の
法により後記の通りそれ
ぞれ当選し、午前十二時
十九分閉会した。

舗装完了

去る八月二十日着
工した駅前錦町通
りのコンクリート
全面舗装は総工費
一百三十二万一千
五百円を費し(内四十二
万一千五百円は地元受益
者負担)十一月五日竣工
した。延長二百六十米、
巾員八米(車道五米五十
歩道二米五十)厚さ十七
厘である。

錦町通りは駅より須藤町
に通ずる幹線道路で人通
り繁く、この舗装によつ
て街は見違へるほど活気
を呈し夜ともなれば赤と
緑の小田原の玄関通りに
相映しく輝いている。
【写真は舗装の完成した
錦町通り】

小田原市十字一ノ二五
小峯徳治
全板橋九三九
内野寛三
全久野七四九
高橋新太郎
選挙管理委員補充員(三
名)
第一位、小田原市早川三
〇九、山口信義
第二位、全鴨宮六五一
長田与五兵衛
第三位、全山王原一三二
石井徳兵衛
教育委員会委員(議会議
出委員各名)
小田原市谷津四七四
岡田勝
(市議会議事務局)

昭和二十七年産米供出割當

本年産米の供出割當につ
いては去る十月二十三日
農林省と県との折衝によ
り、基本割當八万石、
超過供出九〇〇石(昨年
超過供出九三・八%)を
割當てて来ましたので本市
は十一月五日農林委員会
代表者會議に諮りこれに
對する意見をきき、次の
十一月十一日更に代表
者會議を開いて地区別割
當について委員の意見を
ききましたところ、本年
産米は意外の減收である
のでこの割當に對しては
相当の無理があるが割當
変更は現在のところ困難
であるため一応この原案
により割當をすると共に
委員會としては強力に累
加しては強要、わいせし
ました。

第七回青少年保護育成運動の實施状況

十一月一日より全月十四
日まで全国的に展開され
た青少年保護育成運動に
本市警察は関係機関とも
連絡を密にし本部を始め
とする警署一一体となつて
啓蒙宣伝と強力なる補
導取締の両面より導きな
努力を傾注しました。こ
れにより行事は、最近の少
年犯罪に對し、特に増
加している強姦、わいせ
し、

感冒に注意しましょう

感冒、いわゆる風邪は私
感冒の病状は実に多種多
種がしばしばかかる病氣
様であつて、よく今年の
風邪は鼻風邪型だとか、
胃腸型だとか言われます
が感冒は全身的なもので
ありますから鼻がつかつ
たり、鼻汁が強い場合が
あつたり、また、食欲不
振、下痢等が強い場合が
あるからでしよう。

感冒の療法は臥床安静と
保温と消化し易い食事を
とることが第一で、その
他に特殊な療法はないと
いふてもよいでしよう。
病氣は何より予防と早期
治療がかんじんです。市
民の皆さんこの冬は感冒
に十分注意いたしましよ
う。(衛生課)

罹災者の住宅は どう建設されたか

昨年十一月二十八日
中島本寺所有地に、建
設費九十万円をもつて延
面積二百九坪の仮設住宅
を十二月九日建設完了し
三十八世帯を收容した。
他方、恒久住宅の建設に
ついては公営住宅法の適
用を受け、災害国庫補助
住宅として第二種公営住
宅(一戸当り建坪八坪五
分)で昭和二十六年昭和
二十七年事業として四十
二戸、総数九十六戸建
設費は両年度を通じ一
千九百七十万円を要する
が、一千三百万円の国庫
補助を受けた。

防火貯水槽を増設

「さあ火事だ」という際に水がなくては、消防車
が何台駆けつけても立往生です。水の備えのある
ところの火事は、大低の場合すぐに消すことが出
来ます。さきに地元民の協力によつて市内四十余
ヶ所に防火貯水槽ができたが、年度当初から懸案
とされていた左記の場所に十一月中旬より着工す
ることになりました。

整理番号	呼称	地番
1	緑新道貯水槽	幸一ノ六附近
2	古新宿	新玉一ノ五〇〇
3	那組	四ノ六〇〇
4	御台場	万年一ノ一〇九
5	御幸座前	新玉二ノ二四四

皆さん
今年も火災季節に入りました
十分火の元に注意して下さい。
(消防本部)

地区別受診状況と納入状況比較表 (27,9,30)

Table with 7 columns: 種別, 被保険者数, 受診率, 医師の支払額, 保険料納入額, 納入率, 保険料調定額に對する支払額の比率. Rows include 緑, 新玉, 万年, 幸, 十字, 十声, 二川, 富水, 久野, 大窪, 早川, 山下, 府中, 井, 合計.

国民健康保険の概況
本市の国民健康保険は被期の八六・二%に比し僅...

このものとお考え願つた... 高い受診率によりまして...

廣報委員会版

民事調停法施行一周年に際して

調停制度とその手続
三、調停制度の過去と現在
わが国の調停制度は、大正十一年に制定された借...

民事調停(以下)のいす... 1. 一般調停(以下)のいす...

も適当な人を選んでは... 事件の調停委員に指...

双方の納得する解決案... 得られない場合には...

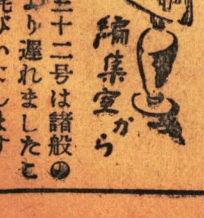
市民の声

小田原体育連盟の表彰を喜ぶ

この秋、東北三県下に... 開かれた第七回国民体育...

新入学児童の保護者の方々へ!

昭和二十八年四月一日... 昭和三十二年四月二日...



編集室から